



園だより



黒石太陽保育園
令和7年9月1日

年々夏の暑さが厳しくなり、暑さを感じる時季も長くなっていますが、最近では日の長さも徐々に短くなり、少しずつ季節の移り変わりを感じるこの頃です。

日中は厳しい暑さが続いておりますが、園では水分補給や適度な休息に心掛け、子どもたちの健康管理に気を付けて過ごしました。そんな中、水遊びを中心として、乳児クラスでは氷を用いた感触遊びやシール貼り遊び、幼児クラスでは菜園で収穫した夏野菜の観察やスイカ割り、またカブトムシの観察など、夏ならではの遊びや体験をしました。また、ご家族で過ごす時間も多かったこの時期は、非日常的な経験の機会もたくさんあったことだと思います。日焼けした笑顔を見ると、一回りたくましく大きくなったように感じる子どもたち。9月も移り行く季節を全身で感じながら、様々な経験を重ねていきたいと思います。

夏の疲れが出やすい時期となります。十分な休息に心掛けお過ごしください。

<9月10月の予定> ※都合により変更することがあります。

| 日 | 9月 | 日 | 10月 |
|----------|---|----------|----------------|
| 1 日 (月) | 引き渡し訓練 | 6 日 (月) | 中秋の名月 |
| 15 日 (月) | 敬老の日 | 7 日 (火) | クラス写真撮影 |
| 20 日 (土) | ぽかぽか (未就園児対象子育てひろば) ※当初の予定から変更有 秋分の日 | 13 日 (月) | スポーツの日 |
| 23 日 (火) | 体操教室 (幼児クラスのみ) | 20 日 (月) | 体操教室 (幼児クラスのみ) |
| 29 日 (月) | 内科健診 (13時~) | 22 日 (水) | 乳児クラス遠足 |
| 30 日 (火) | | 23 日 (木) | 幼児クラス遠足 |
| | ※ 内科健診当日に欠席され ますと、各自で園医のクリ ニックへ行っていただき、 健診を受けていただきます こととなりますのでご了承 下さい。 | 27 日 (月) | 避難訓練 |
| | | 31 日 (金) | ハロウィン |



※ 運動会が11月15日(土)の開催となったことに伴い、秋の遠足の日程が年間行事に記載されております予定から大幅に変更となります。

<なつまつりへのご参加ありがとうございました>

先日はなつまつりへのご参加、ありがとうございました。事後にご協力いただきましたアンケート結果のまとめをお知らせいたします。

<問1>開催時期・時間帯について

- | | |
|---------|---------------------|
| ちょうどよい | …29名 |
| 変更してほしい | …2名 (春 or 夏 涼しい時期に) |

<問2>開催方法について

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| よかった | …29名 |
| 改善してほしいところがある | …2名 (受付とスタンプラリーのゴールの場所を変えるとよい) |

●その他全体を通してのご意見やご感想（同様の内容につきましては合併させていただいております）

- ・子どもが楽しそうにしている様子や友達との様子も見られてよかったです。
- ・クラスの他の保護者の方と交流できてよかったです。
- ・1時間ぐらいの内容でよかったです。

⇒続

- ・クラスごとに時間をずらしてもらっていたので、ゆっくりとお店屋さんも楽しめた。
- ・兄弟姉妹も参加できてよかった。
- ・内容や装飾がよかったです。スタンプラリーなのでゴールが分かりやすくてよかったです。
- ・それぞれのお店で子どもの名前を呼び優しく話しかけて下さって、担任の先生だけでなく、たくさんの先生方にいつもみてもらえるんだと実感した。
- ・子どもの1年間の成長をみたいので、どこかしらの時期で生活発表会までとはいいかないが、小さな発表がみられると嬉しい。
- ・カメラマンの方がいたが、お店を回っているときに一度も会わなかつたので自分の子は写っていないと思う。タイミングが悪く仕方ないのかもしれないが、皆平等に写るようにしてほしい。
- ・発疹がかなり出ている子がいて参加して大丈夫なのか気になった。

⇒皆様、医師の診断の下、ご参加してくださいましたのでご安心ください。

たくさんのご意見ご感想を賜りまして、ありがとうございました!!

防災のお話

9月は防災月間です。2022年に児童福祉法が改訂され、児童福祉施設では、利用者や従業員の安全を確保するための「安全計画」の作成が義務化されました。本園におきましても、「安全計画」を作成し、安全点検や各種訓練、職員研修等の取り組みを行なっています。防災月間に伴いまして、その内容をご紹介致します。

●安全点検のこと

安全点検表を用い、毎日開園前と閉園前に園内の設備等の破損や不備がないか点検しています。また、毎月重点点検箇所を設け、必要に応じた対策を施しています。

●各種マニュアル作成

重大事故防止、SIDS 防止、給食提供、園外保育、水遊び、各種災害時、救急対応、119番対応、不審者対応、虐待対応等に関するマニュアルやフローチャートを作成し、毎年反省に基づく見直しをしています。

●利用者に対する安全指導のこと

毎月実施される避難訓練をはじめとして、交通ルールや園内及び園外遊びにおける安全に關することなど、適宜子どもたちに伝えています。保護者の方へも連絡帳や写真などを活用して、その内容をお伝えしていくよう、努めてまいります。

●避難訓練の内容

軽度の地震発生、大地震発生、火災（園内、近隣）、午睡中の災害発生、早朝や夕刻保育時の災害発生、不審者侵入、水害、Jアラート等、あらゆる場面を想定して避難訓練を実施しています。

●職員の件のこと

AED の取り扱いに関する事、救急救命に関する研修をはじめ、1年を通して隨時、SIDS や熱性けいれん、誤食や誤飲事故、水の事故、転落事故等を想定したシミュレーション訓練を行なっています。

●記録の取り扱いのこと

事故記録簿（受診を伴うような怪我の発生時に記入）、怪我報告書（打ち身や擦り傷等の軽微な怪我の発生時、園児同士の噛みつきに伴う怪我の発生時に記入）、ヒヤリハット記録簿（怪我にはいたらなかったが、ヒヤッとする出来事が合った時に記入）を作成し、職員間で共有し、再発防止に向けた振り返りや対策を行なっています。

今後も「安全計画」のもと、防災対策に努めて参ります!!

●各クラスから

うみ組

新入園児も増え、うみ組の雰囲気が賑やかになってきました。

遊び方も立ち上がってみたり、玩具を両手に持って打ち鳴らしてみたりと、探索活動も活発になってきました。また、「いないいないばあ」をしたり、はいはいで追いかけっこをしたり、子どもたち同士の関わりも見られるようになってきました。そんな中で、思い通りにならないことがあると、噛みつきや引っかきといった行動も増えてくる時期もあります。子どもたち同士の関わりを大切にしながらも、怪我のないよう、しっかりと見守っていきたいと思います。

できることが増え、この先の成長も楽しみな毎日です。

はな組

厳しい暑さの続く今夏ですが、はな組の子どもたちは元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。

室内では、描画や風船遊びを楽しんだり、なつまつりで踊った「からだダンダン」や「月夜のポンチャラリン」を今も日常の遊びの中で楽しそうに踊ったりしています。

水遊びでは、友だちを真似したり、玩具を使って水をすくってまいりとそれぞれに楽しむ姿が見られました。

様々な遊びを通して、同じ玩具を共有して遊んだり、手を繋いで遊んだりする姿も増え、笑顔の輪が広がっています。

最近では、便座に座ることに興味をもち始めた子も増え、タイミングが合えばトイレで排泄できる姿も見られるようになってきました。

今月も引き続き子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと思います。

みどり組

新入園児を迎えるみどり組も12名の定員いっぱいとなりました。様々な友だちとの関わりを通して、友だち関係も広がってきてています。

継続して水遊びを行う中で、水にも慣れ、プールの中でワニ歩きをしたり、バタ足で水しぶきをあげて「見てー！！」と保育者に見せたり、ダイナミックに遊ぶ姿も見られるようになりました。シャワーをする時にも、「頭からシャワーかけてもいい？」と尋ねると、以前は「やだ！」と断る子が多くいたですが、今では自ら「頭からかけていいよ！」誇らしげに言う子も増えてきました。また、「自分でやりたい！」と水着の着替えも自分の力で行おうとがんばる姿が多く見られます。

様々な経験が自信や成長に繋がり、一回り大きくなったように感じるこの頃です。

かぜ組・にじ組・そら組

水遊びが大好きな子どもたちは、水遊びの時間が近付くと急いで遊んでいた玩具を片付け、プールバッグを持ってきて準備を始めます。脱いだ服のたたみ方を知らせると「こう？」「裏返せない～」と悪戦苦闘しながらも、毎日行うことで、今では多くの子が一連の流れを理解して、自分でできるようになっています。

プールの中では、お気に入りの水鉄砲で遊んだり、バタ足をしたり、バケツを使って頭から水をかぶったり、それぞれ好きな遊び方で水に親しみ楽しんでいます。

室内では、ラキューという玩具が仲間入りしました。小さなパーツを組み合わせるのは指先の力が必要ですが、指先を使って集中して一生懸命繋ぎ合わせています。作り方の本を見ながら根気よく作る年長さんの姿に、さすがだなど感じます。

今月も残暑が続きますが、心地よく過ごしていけるよう工夫しながら過ごしていきたいと思います。